

()ソ径・大腿ヘルニア根治術入院計画表

様

主治医:

受け持ち看護師:

経過 月 日	入院日	手術当日術前	手術当日術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目
目標	手術の準備ができる。 不安が最小限で過ごせる。	手術の準備ができる。 手術	遠慮なく苦痛を訴えることができる。 安静が守られる。	行動が拡大できる。 創痛が少なくすごすことができる。	創痛が少なくすごすことができる。	再発予防について理解し、日常生活に自信が持てる。 創痛が少なくすごすことができる。	創痛が少なくすごすことができる。 退院できる。
食事	特に制限はありませんが、前日()時から食事ができません。水分の制限はありません。	午前()時から水分が取れません。	術後3時間後からお水が飲めます。 	朝、お粥が出ます。昼から普通食が出ます。 			
安静度	特に制限はありません。	看護師の指示に従ってください。	麻酔の影響があるので、ひとりでの歩行はせず、看護師をお呼び下さい。	医師より許可があれば制限はありません。 			
排泄		午前9時頃に流腸をします。手術に行く前には排尿を済ませてください。 	歩行できるようになるまでは、尿器を使ってベッド上でします。麻酔の影響で、尿が出づらいことがあり、必要に応じて管で尿を取らせていただきます。 	尿が出づらい場合は看護師にお知らせください。			
清潔	除毛・おへその中をきれいにしたら入浴をしていただきます。 			身体を拭きます。 	傷口を覆ってシャワー浴ができます。		傷口が問題なければ入浴することができます。
薬	中止する薬がある場合があります。	常用薬は麻酔科医から指示された時間に内服してください。抗生剤の問診をします。午前中に点滴をします。   	手術室にて抗生剤の点滴をします。 	常用薬は朝から内服してください。抗生物質の内服を開始します。(3日間)  		便が出づらいときは、下剤を処方します。 	
検査・治療	不足している検査がある場合には、採血や、レントゲンをとる場合があります。麻酔科外来で医師の診察があります。  	血圧・体温・脈拍の測定を行います。 	血圧・体温・脈拍の測定を行います。 	回診時、ガーゼ交換をします。  		朝採血をします。 	抜糸はありません。 
説明・指導	タバコは手術後の癒を多くするので、一時やめましょう。感染予防のために手洗いうがいをしてください。 <入院時お持ちいただく物> ・くすり ・くすり手帳もしくは説明書		痛みがあるときは我慢せず看護師にお知らせください。	退院後の日常生活についてのお話・・・ ・水分を多めに飲みましょう。 ・食物繊維の多い食品を食べましょう。 ・規則正しい食生活をしましょう。 ・以上のことから、便秘を避けましょう。 ・お腹に力を入れすぎないようにしましょう。 ・せきやくしゃみでお腹に力が入らないよう、傷口を軽く押さえて保護しましょう。 ・2週間程度は、重たい物を持たないようにしてください。それ以降は、痛みに応じて加減してください。 以上のことに注意して、再発を予防しましょう！ お大事にしてください。 スタッフ一同 			問題がなければ退院の許可ができます。 
その他		()時()分に歩いて手術室に入ります。パンツは履いていてかまいませんがシャツは脱いでいただきます。入れ歯・コンタクト・眼鏡・時計・ネックレス・ピアス・指輪などは外し、ご家族が保管してください。					

()ソ径・大腿ヘルニア根治術入院計画表

様

主治医:

受け持ち看護師:

経過 月 日	手術前準備	入院・手術当日術前	手術当日術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目
目標	手術の準備ができる。 不安が最小限で過ごせる。	手術の準備ができる。 手術	遠慮なく苦痛を訴えることができる。 安静が守られる。	行動が拡大できる。 創痛が少なくすごすことができる。	創痛が少なくすごすことができる。	再発予防について理解し、日常生活に自信が持てる。 創痛が少なくすごすことができる。	創痛が少なくすごすことができる。 退院できる。
食事	特に制限はありませんが、前日()時から食事ができません。水分の制限はありません。	午前()時から水分が取れません。	術後3時間後からお水が飲めます。 	朝、お粥が出ます。昼から普通食が出ます。 			
安静度	特に制限はありません。	看護師の指示に従ってください。	麻酔の影響があるので、ひとりでの歩行はせず、看護師をお呼び下さい。	医師より許可があれば制限はありません。 			
排泄		午前9時頃に流腸をします。手術に行く前には排尿を済ませてください。 	歩行できるようになるまでは、尿器を使ってベッド上でします。麻酔の影響で、尿が出づらいことがあり、必要に応じて管で尿を取らせていただきます。 	尿が出づらい場合は看護師にお知らせください。			
清潔		除毛・おへその中をきれいにしたら入浴をしていただきます。 		身体を拭きます。 	傷口を覆ってシャワー浴ができます。		傷口が問題なければ入浴することができます。
薬	中止する薬がある場合があります。	常用薬は麻酔科医から指示された時間に内服してください。抗生剤の問診をします。午前中に点滴をします。   	手術室にて抗生剤の点滴をします。 	常用薬は朝から内服してください。抗生物質の内服を開始します。(3日間)  		便が出づらいときは、下剤を処方します。 	
検査・治療	不足している検査がある場合には、採血や、レントゲンをとる場合があります。麻酔科外来で医師の診察があります。  	血圧・体温・脈拍の測定を行います。 	血圧・体温・脈拍の測定を行います。 	回診時、ガーゼ交換をします。  		朝採血をします。 	抜糸はありません。 
説明・指導	タバコは手術後の癒を多くするので、一時やめましょう。感染予防のために手洗いうがいをしてください。 <入院時お持ちいただく物> ・くすり ・くすり手帳もしくは説明書		痛みがあるときは我慢せず看護師にお知らせください。	退院後の日常生活についてのお話・・・ ・水分を多めに飲みましょう。 ・食物繊維の多い食品を食べましょう。 ・規則正しい食生活をしましょう。 ・以上のことから、便秘を避けましょう。 ・お腹に力を入れすぎないようにしましょう。 ・せきやくしゃみでお腹に力が入らないよう、傷口を軽く押さえて保護しましょう。 ・2週間程度は、重たい物を持たないようにしてください。それ以降は、痛みに応じて加減してください。 以上のことに注意して、再発を予防しましょう！ お大事にしてください。 スタッフ一同 			問題がなければ退院の許可ができます。 
その他		()時()分に歩いて手術室に入ります。パンツは履いていてかまいませんがシャツは脱いでいただきます。入れ歯・コンタクト・眼鏡・時計・ネックレス・ピアス・指輪などは外し、ご家族が保管してください。					

腹腔鏡下()ソ径・大腿ヘルニア根治術入院計画表

様

主治医:

受け持ち看護師:

経過 月 日	入院日	手術当日術前	手術当日術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目
目標	手術の準備ができる。 不安が最小限で過ごせる。	手術の準備ができる。 手術	遠慮なく苦痛を訴えることができる。 安静が守られる。	行動が拡大できる。 創痛が少なくすごすことができる。	創痛が少なくすごすことができる。	再発予防について理解し、日常生活に自信が持てる。 創痛が少なくすごすことができる。
食事	特に制限はありませんが、前日()時から食事ができません。水分の制限はありません。	午前()時から水分が取れません。	術後麻酔が全覚醒し、お腹の音が確認できたらお水が飲めます。	朝、お粥が出ます。昼から普通食が出ます。		
安静度	特に制限はありません。	看護師の指示に従ってください。	翌日の回診までベッド上での安静になります。	回診後から歩行できますが、転倒の危険性があるので最初は看護師と一緒に歩行してもらいます。		
排泄		9時に浣腸をします。手術に行く前には排尿を済ませてください。	手術室で尿道留置カテーテルが挿入されます。排便はベッド上で差し込み便器を使用してもらいます。	医師の許可が出たら尿道留置カテーテルを抜きます。初回排尿の時は看護師に知らせて下さい。		
清潔	除毛・おへその中をきれいにしてから入浴をしていただきます。			身体を拭きます。	傷口を覆ってシャワー浴ができます。	
薬	中止する薬がある場合があります。19時に下剤を内服してもらいます。	常用薬は麻酔科医から指示された時間に内服してください。抗生剤の問診をします。午前中に点滴をします。	手術室にて抗生剤の点滴をします。	常用薬は朝から内服してください。抗生物質の内服を開始します。(3日間)		便が出づらいときは、下剤を処方します。
検査・治療	不足している検査がある場合には、採血や、レントゲンをとる場合があります。麻酔科外来で医師の診察があります。	血圧・体温・脈拍の測定を行います。	血圧・体温・脈拍の測定を行います。心電図と血栓予防の為の器械を付けさせていただきます。	血圧・体温・脈拍の測定を行います。回診時、ガーゼ交換をします。	血圧・体温・脈拍の測定を行います。	血圧・体温・脈拍の測定を行います。朝採血をします。
説明・指導	タバコは手術後の癒を多くするので、一時やめましょう。感染予防のために手洗いうがいをしてください。<入院時お持ちいただく物> ・くすり ・くすり手帳もしくは説明書		痛みがあるときは我慢せず看護師にお知らせください。	退院後の日常生活についてのお話・・・ ・水分を多めに飲みましょう。 ・食物繊維の多い食品を食べましょう。 ・規則正しい食生活をしましょう。 ・以上のことに注意して便秘を避けましょう。 ・お腹に力を入れすぎないようにしましょう。 ・せきやくしゃみをする時には、傷口を軽く押さえて保護しましょう。 ・2週間程は、重たい物を持たないようにしてください。それ以降は、痛みに応じて加減してください。以上のことに注意して、再発を予防しましょう！ お大事にしてください。 スタッフ一同		問題がなければ退院の許可ができます。
その他		()時()分に抜いて手術室に入ります。パンツは履いていてかまいませんがシャツは脱いでいただきます。入れ歯・コンタクト・眼鏡・時計・ネックレス・ピアス・指輪などは外し、ご家族が保管して下さい。				